

族経済の安定向上をはかり得れば幸と思う。

2 予め印刷した調査用紙を、学校を通じて配布し、生徒児童の父母に回答してもらった。これを資料として、第1回は記帳世帯の側から、第2回は使用帳簿の側から、主に記帳率を左右する諸要因についての考察を行ない御報告したのであるが、今回は、回答者の意見や感想などの検討をすることにより、主として記帳しない世帯の側からの考察を行ない、前2回の結果と合せて、家計簿記普及上改善すべき問題点をあげて、その解決策についての考察を行なった。

3 問題点は種々あるが、主婦の家計簿をつけようとする意欲を高め、種々な意味における余裕を主婦がもてるようにすると同時に、よい家計簿を簡単に入手できるようにすることなど、努力するべき方向を知り得た。

18 家計簿記普及上の諸問題（第3報）

お茶の水女子大 三東 純子

1 私共は、家庭生活の幸福増進の一手段として家族経済の安定向上をはかるのであるが、そのためには、予算生活の実行が最良の方法であると思われる。予算生活実行に必要な、予算編成の資料や反省の資料を提供し、予算生活実行の手引となるのは家計簿記である。そこで、家計簿記普及上の問題点を見出し、その対策について考察することによって、予算生活の実行、ひいては家